

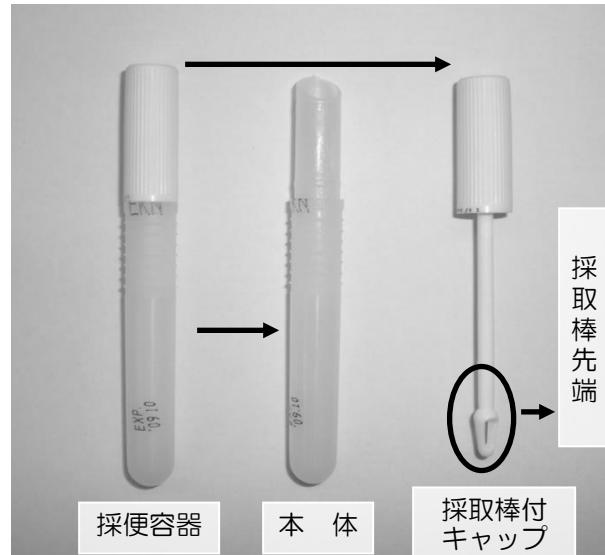
検便の注意事項 (※必ずお読み下さい)

便の採取方法

- ・本体からキャップをゆっくり引き抜いて下さい。
- ・便の表面に採取棒の先端部（穴があいています）を2～3回突き刺し、穴の部分に便が埋まる程度採取して下さい。

※下痢便の時も同様に必ず穴の部分に便を入れて下さい。

- ・キャップを本体入口の斜め上より差し込み、パチンと音がするまで押し込んで下さい。
- ・容器本体には保存液が入っておりますが採取後は速やかに提出して下さい。（7日以内）



検査不能とは？

検査をしても菌が全く見つからないことです。便を採取しているにもかかわらず、採取量が少量であったり、水洗トイレの溜まり水に浸けただけで菌が全く見つからない場合も検査不能となります。

検査不能にならないように、採取棒の先端に便がしっかりと付着しているのを確認をしてから提出して下さい。

名前入りラベルをご使用の場合



必ず提出する月のシールを使って下さい。

前の月などの古いシールは使用しないで下さい。

バーコード部分を汚さないように取扱い下さい。
(汚れていると、データが読み込めなくなる場合があります)

※トラブル防止の為、名前入りバーコードシールは本人以外使用しないで下さい。

無地ラベルをご使用の場合



会社名（所属名）と氏名を必ずご記入下さい。
また、記入には、ボールペンやマジックをご使用下さい。